

| 取組 | 活動項目 | 活動内容 | 実施状況・改定での対応 | 具体的取組 (R4改定) | 実施状況 (R05年度) | | | |
|--------------------------------|------------|---|---|------------------------------|-------------------------|---|------------------|---|
| 環境の回復・創造、美しい風景の創出に向けた取組 | | | | | | | | |
| A 先導整備地区における森づくり | ア 森づくりの実践 | 3 ■フェニックス事業用地の森づくり | ○ 実施済・継続 | [継続] 企業誘致の実施、太陽光発電施設による暫定的利用 | ○実施 (継続) | ・フェニックス事業用地における暫定利用を継続実施。 ・大阪・関西万博開催前後の活用に関するサウンディングを実施。 | | |
| | | B みどり(森)の多面的機能を活用したまちづくりの実践 | エ 身近なみどりの保全・創出を通じた良好なまちなみ景観と地域コミュニティづくり | 9 ■学校でのみどりづくり | ◎ 新規 | [新規] 大阪湾ベイエリア等尼崎市外の小学生、中学・高校生を対象とした環境学習プログラムの実施 | ○実施 (継続) | ・「今後の森構想エリア内の環境学習のあり方検討」において、今後の方向性等について検討中。 ・西宮市の育成センターの児童が中央緑地における環境学習に参加。 |
| | | | 10 ■民有地(工場・住宅地)のみどり豊かなまちづくり | ◎ 新規 | [新規] 工場敷地等を活用したすき間農園の推進 | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 | |
| | | | カ みどり(森)づくりを通じたまちの“らしさ”の形成 | 13 ■尼の“みどり文化”発掘・再生・発信 | ◎ 新規 | [新規] 養蜂プロジェクトの推進 | ○実施 (継続) | ・プロジェクトによる養蜂(尼崎スポーツの森に移設)を継続実施。 |
| | | | | 14 ■エコライフスタイルの実現 | ◎ 新規 | [新規] かやぶき民家や畑等を活用した里山暮らしを体験できるプログラムの実施 | ○実施 (継続) | ・かやぶき民家友の会による畑作業や昔遊びなどの体験プログラムを継続実施。 |
| | | D 森づくりの輪を広げる(森づくりに携わる人の輪の拡大や人材の育成、信頼される組織づくり) | コ 人材の育成・組織の育成 | 27 ■小中高大学でのみどり学習の実施 | ◎ 新規 | [新規] 大阪湾ベイエリア等尼崎市外の小学生、中学・高校生を対象とした環境学習プログラムの実施 | ○実施 (継続) | ・「今後の森構想エリア内の環境学習のあり方検討」において、今後の方向性等について検討中。 ・西宮市の育成センターの児童が中央緑地における環境学習に参加。 |
| | | | サ PR・イベント実施 | 29 ■環境学習の場としてのPR | ◎ 新規 | [新規] 「今後の森構想エリア内の環境学習のあり方」の検討 | ○実施 (継続) | ・「今後の森構想エリア内の環境学習のあり方検討」において、環境学習に関する現状把握などの調査を実施。 |
| シ 情報の蓄積・活用の仕組みづくり | 33 ■植栽図の活用 | | ◎ 新規 | [新規] 植栽図を活用した苗木の生育状況の記録 | ○実施 (継続) | ・植栽図を用いた苗木の生育状況の記録を継続実施。 | | |

| 取組 | 活動項目 | 活動内容 | 実施状況・改定での対応 | 具体的取組（R4改定） | 実施状況（R05年度） | | | |
|-----------------|---|----------------------------------|------------------------------|---------------------------------------|--|--|---|--|
| 活力ある都市の再生に向けた取組 | | | | | | | | |
| A | 人々の暮らしや活動を盛り込んだ地域の将来像づくり | イ 生き活きとした人々の暮らしや活動が展開できるまちの空間づくり | 37 | ■工場緑化の推進に向けたしくみづくり ◎ 新規 | [新規] 森構想エリア内でのSDGs顕彰制度の創設 | ○実施（完了） ・R4に尼崎21世紀の森SDGs賞を創設。R5も継続して贈呈。 | | |
| | | | 39 | ■水辺を活かしたまちづくりに関する取組の実施 ○ 実施済・継続 | [継続] 水質浄化施設及び北堀キャナルベースを活用した、運河クルージング、SUP体験会、オープンキャナルデイやキャナルフライデー等の開催 | ○実施（継続） ・フィールドパビリオンに認定された尼崎運河クルーズの実施、運河○○クラブによるSUP体験会、キャナルフライデー等の継続実施。 ・運河クルーズ社会実験イベントの実施。 | | |
| | | | 41 | ■水質浄化施設・キャナルベースの機能強化 | ◎ 新規 | [新規] 研究機能の強化（新たな魚礁の設置） | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 |
| | | | | | ◎ 新規 | [新規] 交流機能の強化（係留機能の強化、バリアフリー化） | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 |
| | | | | | ◎ 新規 | [新規] 耐久性の強化（水質浄化施設の修理） | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 |
| | | | 42 | ■蓬川、尼崎運河の親水機能の強化 ◎ 新規 | [新規] 「川からのエントランス」周辺の活動拠点の整備（SUPの活動拠点整備） | ○実施（継続） | ・尼崎市民提案制度に基づき、環境学習の拠点として蓬川に門扉を設置。 | |
| | | 43 | ■南堀運河エリアにおける生物多様性の保全 | ◎ 新規 | [新規] 重要湿地における干潟環境の創出の検討 | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 | |
| | | | | ◎ 新規 | [新規] 干潟環境や野鳥の観察等での活用 | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 | |
| | | ウ | 環境配慮型の新しい暮らしや活動の提案・実践 | 44 | ■臨海地域へのアクセスの改善 ◎ 新規 | [新規] 大規模イベント時等のニーズに応じたアクセス方策の検討 | ○実施（継続） | ・大規模イベント（ロハスピクニック、なんとキャナル等）の開催時にシャトルバスを配置。 |
| | | エ | 森構想エリアの資源を生かした観光コンテンツづくり【新規】 | 49 | ■外国人観光客向けのコンテンツの検討、実施【新規】 ◎ 新規 | [新規] 中央緑地のかやぶき民家などでの日本の里山暮らし体験等を含む外国人観光客向けの観光コースの検討 | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 |
| | | | | 50 | ■企業、団体、来訪者など多様な利用者向けエリアツアーの展開【新規】 ◎ 新規 | [新規] 中央緑地や尼崎運河などを巡るコースの検討、エリアツアーイベントの実施 | ○実施（継続） | ・福祉施設を対象に、中央緑地と北堀運河キャナルベースを巡るエリアツアーを実施。今後の展開に向けた課題を抽出するなど、今後に向けて引き続き検討中。 |
| | | B | カ | 地域内の環境を活用した生活文化の創出、発信 | 53 | ■産業遺産を活用したまちづくり ○ 実施済・継続 | [継続] パンフレット「阪神南近代化産業遺産物語」による運河網をはじめとする産業遺産の紹介 | ○実施（完了） |
| ◎ 新規 | [新規] 尼崎運河クルーズ社会実験イベントを実施 | | | | ○実施（完了） | ・北堀運河キャナルベースにおいて、尼崎運河クルーズ社会実験イベント「なんとキャナル」を開催。 | | |
| 54 | ■事業予定地や低・未利用地の一時的利用によるソフト面でのにぎわいづくり ◎ 新規 | | | [新規] 民間活力の活用によるにぎわい施設の整備・活用の検討 | ○実施（継続） | ・尼崎フェニックス事業用地および尼崎の森中央緑地の活用に関するサウンディング型市場調査を実施。 | | |
| キ | 健康・福祉、スローライフを実現する森の利活用【新規】 | | 55 | ■尼崎の森中央緑地や運河を活用した健康づくりの推進 ○ 実施済・継続 | [継続] 尼崎スポーツの森の運営と活用 | ○実施（継続） | ・4/1より新たな指定管理者による管理運営を開始。 | |
| | | | | ◎ 新規 | [新規] モルック等のニュースポーツを楽しめるイベント等の開催 | ○実施（完了） | 6/18「森の文化祭」において実施。 | |
| | | | 56 | ■尼崎産の資源を活用した子どもの育ち支援の推進 ◎ 新規 | [新規] 尼崎産の魚を使った子ども食堂ネットワークの拡大 | ○実施（継続） | NPO法人武庫川ECO×未実施LABOにより、尼崎産の魚を尼崎市の子どもの食堂等へ提供するフィッシュシェアリング活動が継続的に実施されている。 | |

| 取組 | 活動項目 | 活動内容 | 実施状況・改定での対応 | 具体的取組（R4改定） | 実施状況（R05年度） | | |
|--------------------------|-------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|---|---|---|---|
| 既存産業の育成・高度化と新産業の創造に向けた取組 | | | | | | | |
| A 森と産業が共生するまちづくり | ア 産業遺産等の資源を活用したまちづくりの推進 | 61 ■産業まちづくりの輪を広げるための仕組みをつくる | ○ 実施済・継続 | [継続] 運河クルージング、オープンキャナルデーやキャナルフライデー等の開催 | ○実施（継続） | ・フィールドパビリオンに認定された運河クルーズの実施、運河○○クラブによるSUP体験会、キャナルフライデー等の継続実施。 ・運河クルーズ社会実験イベントの実施。 | |
| | | 62 ■産業都市としてのアイデンティティを育む | ○ 実施済・継続 | [継続] 運河クルージング、オープンキャナルデーやキャナルフライデー等の開催 | ○実施（継続） | ・フィールドパビリオンに認定された運河クルーズの実施、運河○○クラブによるSUP体験会、キャナルフライデー等の継続実施。 ・運河クルーズ社会実験イベントの実施。 | |
| | | イ 働く人の交流の場の創出 | 63 ■みどり（森）の中で憩い、快適に働ける産業コミュニティをつくる | ◎ 新規 | [新規] 企業と連携した清掃等の環境改善の取組の実施 | ○実施（継続） | ・森の環境対策会議による中央緑地周辺における企業、市民団体の協働による清掃活動を継続実施。 |
| | ウ 工場内、敷地際などの緑化の推進 | エ 環境の回復・改善方策の検討・実施 | 64 ■工場緑化について調べ、学ぶ | ◎ 新規 | [新規] 尼崎21世紀の森づくりに係る意見交換会の機会を活用した情報発信 | ○実施（継続） | ・SDGs賞説明会開催時において、県民まちなみ緑化事業等の紹介を継続実施。 |
| | | | 65 ■工場緑化推進の仕組みをつくる | ◎ 新規 | [新規] 工場敷地等を活用したすきま農園の推進 | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 |
| | | | 68 ■企業連携による協働の取組の推進【新規】 | ◎ 新規 | [新規] 増加する物流企業と連携した取り組みの推進 | ○実施（継続） | 森構想エリア内における環境学習の推進に向けたヒアリングを実施。今後、連携した取組に向けて検討。 |
| | | | | ◎ 新規 | [新規] 企業と連携したキャナルガイドや干潟に関する活動など尼崎運河での取組の推進 | - | ・実施に向けて引き続き取り組む。 |
| B 森を活かした産業活性化の仕掛けづくり | オ 新たな環境・エネルギー産業の振興 | 70 ■環境・エネルギー産業の振興の輪を広げるための仕組みをつくる | ○ 実施済・継続 | [継続] 水素社会実現に向けたセミナーの開催、水素関連産業市場への企業参入支援 | ○実施（継続） | 脱炭素に向けた支援制度～中小企業等向けガイドブックへの作成や、市HP上でセミナーや補助制度の情報発信を行っている。 | |

| 取組 | 活動項目 | 活動内容 | 実施状況・改定での対応 | 具体的取組 (R4改定) | 実施状況 (R05年度) | |
|--------------------|-----------------------------|------------------------------|-------------|---|--------------|---|
| 機運の醸成に向けた取組 | | | | | | |
| A 構想推進のための仕掛けづくり | イ 広報 (PR) 計画の作成・実施 | 76 ■ホームページの作成・公開・更新、SNSの活用 | ◎ 新規 | [新規] 県・市・NPO法人尼崎21世紀の森等によるSNSを活用した情報発信 | ○実施 (継続) | ・各主体によるSNSを用いた情報発信を継続的に実施。 |
| | | 79 ■話題性ある発信型イベントの実施 | ◎ 新規 | [新規] 企業 (尼崎信用金庫) CMを通じた森構想エリアの情報発信 | ○実施 (継続) | ・TVCMの放映、ホームページでの動画視聴。 |
| | | | ◎ 新規 | [新規] 各種学会等の誘致・開催による森構想エリアにおける取組の全国へ向けた発信 | ○実施 (継続) | ・日本植生学会の事例研修会を中央緑地で開催 |
| | | | | | ◎新規 | ・自然共生サイトの認定および自然共生サイトとして生物多様性保全に取り組む中央緑地のPRを実施。 |
| | ウ 市民、専門家、企業等、みんなが参画するしくみづくり | 84 ■SDGs推進の視点からの参画と協働の推進【新規】 | ◎ 新規 | [新規] SDGs推進ガイドブックを活用した企業へのPR | ○実施 (継続) | ・表彰企業・団体の情報を追加。県ホームページにてPR。 |
| | | | ◎ 新規 | [新規] 森構想エリア内でのSDGs顕彰制度の創設 | ○実施 (継続) | ・R4に顕彰制度を創設。今後、表彰を毎年継続して実施。 |
| B 構想の推進のための組織づくり | オ 情報蓄積・共有のしくみづくり | 86 ■データベースづくり | ○ 実施済・継続 | [継続] 中央緑地及び周辺地域の過去の写真等を収集・整理し、森構想や中央緑地のPR等に活用 | ○実施 (継続) | ・環境学習フェスティバルにおいて、パネルを作成、展示。 |